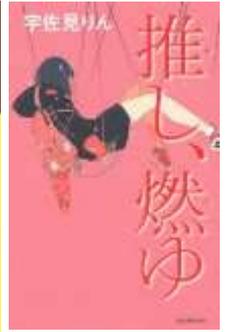


## ミニビブリオバトル を開催



## \* 図書委員会の活躍(取り組み) \*

どこでも手軽に楽しめる本の紹介コミュニケーションゲームです。  
2007年、京都大学大学院の大学院生だった谷口忠大さん(現京都大学大学院教授)が「輪読会で読む本は自分たちで決めよう」と考案しました。  
「人を通して本を知る、本を通して人を知る」。をキャッチコピーに全国に広がり、小中高校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒などで、広く活用されています。  
思いがけない本と出会えるうえ、参加者との知的な交流も育まれます。ぜひ皆さんも、友人と、同僚と、仲間達とご一緒に、ビブリオバトルをして遊んでみましょう！



令和8年2月6日(金)

2A 「世界の果てのカフェ」

2A 「星の王子さま」

★2C 「ぼくらの七日間戦争」

2C 「推し、燃ゆ」



令和8年2月9日(月)

2A 「世界から猫が消えたなら」

★2B 「二人一組になってください」

2B 「一次元の挿し木」



どの本が読んでみたくなかったかな？



〈ビブリオバトルのルール〉  
発表者はお気に入りの本を持ち寄ります。自分の言葉で5分間のプレゼンテーションを行い本の魅力を伝えます。  
観客全員で「どの本が読んでみたくなかったか？」を基準に投票し、一番読みたくなった「チャンプ本」を決定します。



投票🗳️「チャンプ本」決定(˘▽˘)/

知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト  
<https://www.bibliobattle.jp>

